



山梨大学 工学部土木環境工学科附属
地域防災・マネジメント研究センター

Disaster and Environmentally Sustainable administration REsearch center, University of Yamanashi

プレス発表資料

平成26年4月30日

国立大学法人 山梨大学工学部

平成26年度事業計画：孤立対策

【事業の概要】

本年2月の雪害における山間集落孤立の実情を調査するとともに、来る大地震に向けた孤立対策について検討します。実施する内容は以下の通り。

- (1) 対象予定の集落は、市川三郷町八之尻地区、甲州市、早川町等の山間集落
- (2) 避難の形態
- (3) 通信手段の確保
- (4) 対象集落の市町村、県とセンターが共同で取り組む。
- (5) 総務省のICT街づくり推進事業が受託できれば、健康を含めたくらしやすさ向上の一環として実施します。

【役割分担】

- (1) 県庁の役割：取り組み状況を把握し、県の施策として県内の他の孤立集落への展開の検討。
- (2) 市町の役割：対象集落の住民とのリスクコミュニケーションを通じた、孤立対策への取り組み。
- (3) 大学の役割：住民、行政への意識づけ、ワークショップ、防災訓練の企画、実施、評価。



写真 スマホを用いた集落の安否確認



図 市川三郷町 ICT街づくりと孤立対策